

海老原病院だより

2011年7月 夏号 VOL.7

発行日:平成 23年 7月吉日発行 編集:総務課・院内教育委員会

「人生最後まで生き活きと・・・」の願いをこめた新緑のシンボルマーク。
そして順養会とは「一人一人がもっている生命を寿命まで全うするよう、医道によってお手伝いをさせていただく」という想いを込めています。

がんはわが国の死亡率第1位。その中でも肺がんはトップです。

しかしそのがんも早期発見で治ります！

当院ではマルチスライスCTによる肺がん検診実施中

肺がんは日本人の死亡原因の第一位であり、腫瘍が3センチ以上の大きさになると生存率10%になってしまうという恐ろしい病気です。治療の鍵は、腫瘍ができる限り小さなうちに発見することです。

早期発見をするにはやはり検診が大切です。しかし普通のレントゲン検査では腫瘍の大きさが1センチくらいにならないと発見できなかったり、場所によっては死角になって発見されないケースもあります。そこで活躍するのが「マルチスライスCT」。この装置を使えば、より小さな腫瘍を発見する事が可能です。

CTの最新検診技術に加え、近年では治療技術も進歩しています。代表的な例が内視鏡を使う技術で、患部まで通した管の先端部分でガンを焼いたり摘出したりするものです。

こうした強力な発見方法・治療法があることを認識するだけでも、患者さんの肺がんに対する心構えが違ってくるのではと思っています。他のがんと同様、肺がんも自覚症状が出たときには手遅れである場合がほとんどです。

レントゲン検査を受けて少し疑いがあると言われた方、喫煙者、家系などの要因で肺がんの心配をしている方、安心した生活を送るためにもCTによる肺がん検診をおすすめします。

トピックス

平成23年4～6月 院内お誕生会を開催しました。

平成23年5月31日 AEDを導入しました。(設置箇所:1病棟ナースステーション横)



4～6月に退院された患者様へお渡ししましたお花の写真です。



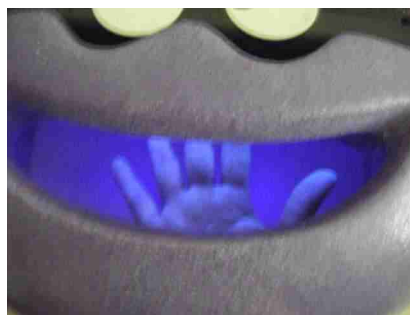
院内勉強会について

教育委員会

当院では、毎月第3木曜日に、全部署参加による院内勉強会を開催しております。4月の院内勉強会では、「救命の手順」と「AEDの使用方法」を開催しました。



その他、外来部門ではN95マスクが個人ごとに適切にフィットしているかのテストや、新入職員へグリッター・バッグを使用し手洗いが正しく行われているかのテスト等を実施しました。



AEDとは…

自動体外式除細動器のことで、Automated External Defibrillatorの頭文字をとったものです。

体外に電極パッドを貼りつけると、自動的に心電図の解析(心臓の動き)を開始します。電気ショックが必要な場合のみ、強い電流を一瞬流し心臓にショックを与えることで、心臓の状態を正常なリズムに戻す機能を持っています。



心肺蘇生法のABC+Dを知る
ことが救命救急の命です。

- A Airway** 気道確保
- B Breathing** 人工呼吸(省略可能)
- C Circulation** 胸骨圧迫(心臓マッサージ)
- D Defibrillation** 除細動

除細動とは、心臓に電気ショックを与えることで、AED(自動体外式除細動器)という機器を使えば誰にでもできる手当てです。

心臓疾患による突然死は、皆さんで防げます!

あっ!
倒れている人がいたら声をかけて肩を軽くたたく。意識がないときは119番とAED!

- A** 気道を確保する。
- B** 息を2回吹き込む。(省略可能)
- C** 胸部を圧迫する。両手を重ね、胸の中央を強く30回押す。
- D** AEDが到着したら、AEDで電気ショック。患者から離れてください。

救急車が到着するまで、AEDの処置を続けてください。

ここを中心に

参考資料：日本医師会

放射線部門のご紹介

当院の放射線機器には、マルチスライスCTと一般撮影装置があります。マルチスライスCTは、従来のヘリカルCTに比べ短時間での撮影が可能です。また、Auto mA という機能を用いて、患者様一人一人に最適な線量を計算し、低被ばくを実現しています。

撮影室の壁紙が、CT室は星空、一般撮影室は南国になっており、撮影室特有の重苦しい感じを軽減しています。

(当院事務長のアイデアです！)

被ばくに関して不安なことがございましたら、遠慮なくご相談下さい。



通所リハビリテーション じゅんよう もり 順養の杜より

暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか？

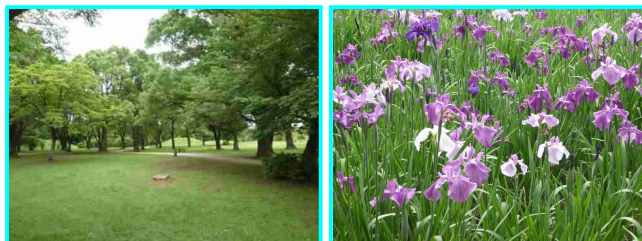
私たち、順養の杜では食にもこだわりを持ち、おいしい食事と手作りのおやつを提供しております。毎日の食事もそうですが、行事食には特に力を入れており、見た目・味ともに普段食の細かい利用者様からもとても喜ばれています。もちろん、管理栄養士の下に提供しておりますので、血糖値、血圧等心配な方も安心です。

順養の杜では随時、体験利用も受け付けておりますので、少しでも興味のある方がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談下さい。

グループホーム マザーハウスより

やっと降灰の影響も少なくなり、梅雨の晴れ間に洗濯物が良く乾き、気持ちよく感じられます。職員が暑く感じる日でも、利用者様は「そうでもないよ」「寒い！」と言われたり、室温調整が難しい時もありますが、皆さんにお伺いしながら一緒に考えています。

さて、6月15日でマザーハウス最高齢の M 様が「104歳」のお誕生日を迎えられました。テレビを見ながら若者の動く姿を観て「まー」「なー」と目を輝かせ驚かれています。時代劇よりバラエティー等を喜ばれ、笑顔がステキな M 様です。



お天気の良い土曜日・日曜日は、ドライブにも出かけています

～追伸～

先日、運営推進会議をご家族の方に協力いただき開催いたしました。皆様から頂いたご意見、改善点など、職員一同で検討し、良い方向に実施出来たらと考えています。今後とも、宜しく願い申し上げます。

* マザーハウス菜園へご協力下さった皆様、『ありがとうございます』。だいぶ、畑らしくなりました。



病院理念

人としての誠実さと医療人としての実力を高め、健康上の不安と安心を患者さまと共有します。

基本方針

医療・看護・介護のトータルケアを目指し、心のもった良質なケアで地域の皆さまの健やかで明るい暮らしに貢献いたします。

地域の中核病院として、患者さまのニーズに即応したQOL(生活の質)向上のため、EBMに基づいた良質の医療を目指します。

他の医療機関や保健・福祉及び各施設、ご家族との連携を推進し、患者さまを中心とした全人的チーム医療を目指し、トータルベストケア、ケアに努めます。

患者さまの権利を尊重し、患者さまが、安心して快適な入院生活をお過ごしいただけますように、職員一同取り組みます。心のもった行動を柱とし、地域の重症患者さまの医療を担う役割を持つ医療機関の構築を目指します。

当院をご利用の皆様へ(患者様の7つの権利)

患者さまは、どのような病気でも公正で差別のない医療を受ける権利があります。

患者さまは、人間としての尊厳と安全に配慮した医療を受ける権利があります。

患者さまは、ご自身の医療について、その目的・方法・内容・危険性・予後・病状経過などについて分かり易くて、十分な説明を受ける権利があります。

患者さまは、説明を受け納得されたうえで、ご自身が医療を受ける権利、あるいは拒否する権利があります。

患者さまは、ご自身が受けている医療について他の医師の意見を聞く権利があります。

患者さまは、ご自身が受けている医療について知る権利があります。

患者さまは、ご自身に関する個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。

診療科: 整形外科・リハビリテーション科・皮膚科・内科・外科・呼吸器科・胃腸科・泌尿器科

診療時間: [平日] 午前 8:30 ~ 12:30 午後 1:30 ~ 5:30

[土曜] 午前 8:30 ~ 12:30

[休診] 土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始

診療科	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
整形外科・皮膚科 リハビリテーション科						午前
外科・呼吸器科						×午前
内科・胃腸科						午前 (内科)
泌尿器科	×	×	×	×	×	午前

泌尿器科は毎週診療ではありませんのでご注意ください。(非常勤)

その他の診療科でも学会・研修の為、診療曜日でも休診になる場合がございます。

病院までのアクセス



医療法人社団 順養会 海老原病院

〒880-1101

宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 4365

TEL:0985-75-2115(代表)

FAX:0985-75-2168

ホームページ: <http://www.junyoukai.or.jp/>

Eメール: ebihara@junyoukai.or.jp

地域連携室担当: 松崎、戸高

ケアマネージャー: 照屋

日本医療機能評価機構 認定病院



併設施設

グループホーム マザーハウス

TEL:0985-75-1414



(担当: 片岡)

通所リハビリテーション 順養の杜

TEL:0985-75-2115 内線 39



(担当: 大石)